

VIRTUS M1
VACUUM TUBE
POWER AMPLIFIER

POWER



DIMM

UL

TR

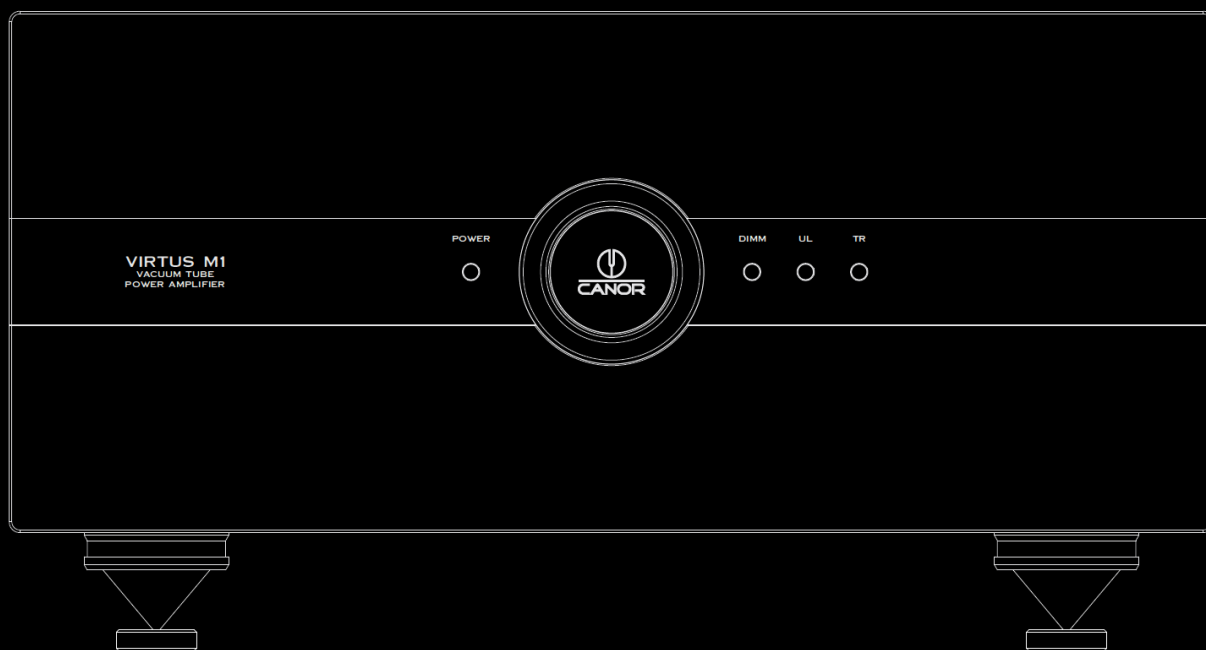
取扱説明書 - ver. 2.01

USER MANUAL
VIRTUS M1



CANOR VIRTUS M1

mono power tube amplifier user manual
真空管モノラルパワーアンプ VIRTUS M1 取扱説明書



Dear music lover, (はじめに)

このたびは、CANOR VIRTUS M1 Mono Power Tube Amplifier をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本取扱説明書には、設置や操作に関する重要な情報が含まれています。本機の特徴を最大限に発揮、維持するために、本説明書をお読みの上、内容をご理解いただき末永くご愛用いただきますようお願い申し上げます。

- ※ 使用前に必ずKT150真空管4本を、本体内部に搭載してください。その際、基板の番号と、真空管に書かれた番号を揃えてください。
- ※ 真空管を搭載後、別紙のとおり、ネジ1と2（合計10本）で、本体カバーをネジ止めしてください。

Safety instructions (重要な安全上の注意事項)

本機を使用する前に、必ず以下の注意事項をご確認ください。

1. 取扱説明書の確認

- 本機を使用する前に、必ずすべての安全上の注意事項及び取り扱い説明を確認してください。

2. 取扱説明書の保管

- 本取扱説明書は、いつでも確認できるよう保管してください。

3. 取扱説明書に従う

- 本取扱説明書の安全上の注意事項及び取り扱い説明に、必ず従ってください。
設置、使用及び機器との接続に疑問がある場合は、お買い上げいただいた販売店等にご相談ください。

4. 設置場所に注意

- 以下の場所には設置しないでください。火災や感電の恐れがあります。
 - ・火気、可燃物の近く
 - ・子どもの手の触れる場所
 - ・ベッド、ソファ、ラグ、カーペット等の柔らかい素材や布張りの家具の上
 - ・本棚、物置、キャビネット等の閉じた空間の中
 - ・キッチン、バスルーム、洗面所、プールサイド等、液体物の近く(水等の液体を近づけないでください)
 - ・ストーブ、ヒーター、暖炉、その他発熱する機器(アンプを含む)等、暖房器具の近く
 - ・直接日光があたる場所、風通しの悪い場所、埃の多い場所、極端に暑い場所、寒い場所、湿度の高い場所

5. 接続ケーブルやアクセサリーについて

- 以下の点に注意して、適切な機器とのみ接続してください。
 - ・メーカーが推奨していないケーブルやアクセサリーを使用しないでください
 - ・ラックやスタンドを使用する場合は、オーディオ機器対応の製品を使用してください
また機器をのせた状態でラックやスタンドを移動させる場合は、転倒しないようご注意ください

6. 不安定な場所を避ける

- 本機を不安定なラック、ボード、インシュレーターの上に設置しないでください。万一落下すると本機が損傷するだけでなく、近くにいる人(子ども等)が怪我をする恐れがあります。
設置にはメーカーが推奨する製品を使用するか、販売店で取り扱いのあるオーディオ機器対応の製品を使用してください。また設置の際は、必ず各ラック、ボード、インシュレーターメーカーの指示に従ってください。各メーカーが推奨する付属品のみを使用してください。

7. メーカーの指示に従う

- 本機の設置はメーカーの指示に従うものとし、メーカーが推奨する付属品のみを使用してください。

8. 換気スペースを確保

- 換気と本体の安全な動作を助けるため、本機の周囲に十分なスペースを確保してください。
換気スペースを確保するため、本機をソファや布張りの家具の上に設置しないでください。
また本機の通気口周りに必要な空気が流れなくなるので、動作中はカバーをかけないでください。

9. 熱対策をする

- 本機をラジエーター、ストーブ、その他の発熱機器(熱源)の近くに設置しないでください。
本機の背面、上部、横には、それぞれ最低でも 20cm 以上のスペースを確保してください。

10. 水や液体物に注意

- 本機をバスルーム、プール、洗面所等、水や液体物の近くに設置しないでください。
また花瓶や植木鉢は落下して本機を濡らす危険性があるので、近くに設置しないでください。

11. 適切な主電源に繋ぐ

- 専用に設計された適切な主電源に接続してください。本機は日本の 100V(50/60Hz)専用です。

12. 電源ケーブルの取り扱い

- 電源ケーブルの取り扱いには特に注意してください。
足や物に絡まないよう配線に注意し、電源ケーブルの機械的な損傷を防いでください。
また本機を長期間使用しない場合は、電源ケーブルのプラグを壁コンセントから抜いてください。

13. 修理権限について

- すべての修理は、正規代理店等、修理権限を有する者により行われる必要があります。
ユーザー自身による分解、改造等は絶対に行わないでください。

14. 修理が必要な場合

- 以下に該当する場合は、正規代理店による修理が必要です。
 - a) 電源ケーブルが損傷した場合
 - b) 本機を水の中に落とした又は水がかかった場合
 - c) 本機が雨に晒された場合
 - d) 本機が正常に動作しない場合
 - e) 本機が落下した又はその他の機械的損傷があった場合

15. 一般的な警告

- 本機は、本取扱説明書に従ってご使用ください。
本機に物を落としたり、液体物を噴霧したりしないようご注意ください。故障の原因になります。

上記注意事項に従わない場合、メーカー及び正規代理店は一切の責任を負いかねます。
また感電の恐れがあるので、絶対に本機を雨や湿気に晒さないでください。

Delivery content (同梱)

本機には、以下のものが付属しています。箱から商品を取り出して中身を確認してください。
欠品がありましたら、直ちにお買い上げいただいた販売店に連絡してください。

1. VIRTUS M1 本体
2. KT150 真空管 4本
3. ドライバー/ネジ
4. 脚部用フェルトパッド/スパイク/インシュレーター
※ 振動対策として、本機の脚部にスパイクとインシュレーターを取り付けることが可能です。
取り付ける場合は、本機の平らな脚部のフェルトを取り外し、スパイクをネジで止めてください。
スパイクとインシュレーターは本機に付属しています。
5. 電源ケーブル
6. 2P/3P変換アダプター
7. トリガーケーブル
8. 取扱説明書・真空管インストールガイド
9. 布製手袋

Caution! (廃棄に関する注意事項)

本機を廃棄する場合は、所属する地方公共団体の廃棄ルールに従ってください。

FRONT PANEL (フロントパネル)

POWER – 電源のON/OFFを行います。

DIMM – ディスプレイの明るさを、消灯から最大輝度までの間で設定します。
※ 電源をONにした直後は、ディスプレイの明るさは中レベルに設定されています。
※ ディスプレイ消灯設定中にファンクションキーで本体を操作した場合、ディスプレイは一時的に点灯し、数秒後、自動的に消灯します。

UL – 「ウルトラリニア(UL)」モードに切り替えます。

TR – 「トライオード(TR)」モードに切り替えます。

※ 「トライオード」モードと「ウルトラリニア」モードを切り替える場合は、再生ソースを停止または一時停止させることを強く推奨します。

※ 「トライオード」モードと「ウルトラリニア」モードを切り替える際、スピーカーから多少のノイズが発生しますが故障ではありません。

BACK PANEL (バックパネル)

FUSE TUBE 1 / FUSE TUBE 4 – ヒューズ 5x20 T315mA

TRIGGER INPUT – プリアンプからのトリガーケーブル用入力

TRIGGER OUTPUT – トリガーケーブル用バイパス出力

POWER – 主電源ソケット/スイッチ (ヒューズ 5x20 T3, 15A)

INPUT – アナログ3ピンXLR入力

OUTPUT – 4 Ω, 8 Ω専用スピーカー端子

ZERO FEEDBACK / FEEDBACK

– フィードバック接続とゼロ・グローバル・フィードバック接続を、瞬時に切り替えます。

Basic functions of reproduction (基本機能)

1. 本機に電源ケーブルを差し込みます。
2. 背面パネルにある主電源スイッチから本機の電源をONにして、スタンバイモードにします。本体がスタンバイモードの場合、フロントパネルのLEDインジケータが赤色に点灯します。
3. フロントパネルのPOWERボタンを押すと、真空管の冷却と予熱を行う電源投入シーケンスが開始されます。これにより真空管の寿命を延ばすことが可能です。

また、冷却サイクルは本体の電源がOFFになった時(背面パネルの主電源はONで、フロントパネルのPOWERボタンから電源OFFにした時)も実行されます。この場合、特に表示はありませんが、冷却のため45秒のカウントダウンを開始します。

なお、このカウントダウン中に電源をONにすると、冷却は継続され、LEDインジケータは赤色のまま点滅します。

4. 冷却サイクルが完了すると、メイントロイダルトランスが接続され、ゆっくりと電圧が立ち上がり始めます。このサイクルは45秒ほどかかります。
5. その後、赤色LEDの点滅が止まり、主電源が切断されていなければ、出力リレーが信号を入力に接続します。

※ 本機は4 Ω, 8 Ωいずれのスピーカーも接続可能で、各タイプに応じた分離された端子を備えています。

Specifications:

出力:	110W (8Ω) x 1 *Ultra Linear (THD < 3%) 125W (8Ω) x 1 *Ultra Linear (THD 5%) 55W (8Ω) x 1 *Triode (THD < 3%) 70W (8Ω) x 1 *Triode (THD 5%)
ゲイン:	24 dB (4Ω)
周波数帯域	10 – 50,000 Hz ± 0.5 dB / 5W
入力インピーダンス:	200 kΩ
入力:	XLR x 1
THD (Total Harmonic Distortion) :	<0.05% / 1 kHz, 5W / 8Ω *Ultra Linear <0.005% / 1 kHz, 1W / 8Ω *Ultra Linear
S/N 比:	>103 dB (20 Hz – 80 kHz)
真空管コンプリメント:	KT150 x 4 / ECC82 x 2 / 12AX7 x 1
電源:	100 V / 50-60 Hz / 410 VA
サイズ (W x H x D):	450 x 190 x 465 mm
重量:	40.0 kg

Guarantee conditions: (保証)

本機の保証は、日本輸入総代理店【株式会社タクトシュトック】が行います。本取扱説明書とその手順についてご質問がある場合及び修理が必要な場合は、販売店または株式会社タクトシュトックにお問い合わせください。

※ 詳しくはHP (<https://www.taktstock.co.jp/>) をご確認ください。

※ デザイン・性能等は事前の予告なしに変更される場合がございます。

※ 本製品の輸送に必要となる購入時の箱・緩衝材は必ず保管しておいてください。

TAKT STOCK

Walk with warm Heart

株式会社タクトシュトック

〒206-0013 東京都多摩市桜ヶ丘2丁目33-10

HP : <https://www.taktstock.co.jp/>

TEL : 042-316-9517 FAX : 042-316-9518

E-mail : info@taktstock.co.jp

2024.9.1 (Ver. 2.01)


CANOR

www.canor-audio.com